

平成 25 年 6 月 17 日  
アンジェス MG 株式会社

### 一部報道に関するお知らせ

平成25年6月14日に、厚生労働省が子宮頸部がんワクチンの接種に関して積極的な推奨を差し控えると発表したことに関して、一部新聞等において報道がありました。子宮頸部がんワクチンの予防接種による副作用が報告されていることを受けて、ワクチンの接種に関して積極的な推奨を差し控え、接種は中止しないものの、自治体に対し、対象者に個別の案内を出さないよう勧告したというものです。当該ワクチンはヒトパピローマウイルス（HPV）の感染に起因する子宮頸がん及びその前がん病変等の疾患の予防を目的として筋肉注射により投与される予防ワクチンです。

一方、当社が開発中のCIN治療ワクチン（平成25年3月18日プレスリリースご参照）は、すでに病気が進行した子宮頸がん前がん病変に対する経口投与による治療薬であり、内服治療により子宮頸部円錐切除術の回避が期待できるものです。

今回報道されている、副作用によりワクチン接種に関して積極的な推奨を差し控えるとされた予防接種を目的とした子宮頸がんワクチンと、当社の前がん病変の治療を目的としたCIN治療用ワクチンとは全く異なるものであります。

以上

<p>お問い合わせ先 アンジェス MG株式会社 社長室 広報グループ TEL: 03-5730-2641</p>
--